

永田町から政治を動かせ!!

介護療養型医療施設を存続させよう!!

11月2日、長妻厚生労働大臣は衆議院予算委員会の答弁で「(介護療養型医療施設は)法律では2011年度末に廃止となっているが、猶予の問題などを含めて検証していきたい。患者が本来受けるべき介護、医療が受けられるよう、丁寧なやり方をしていきたい」と発言されました。これは、それまでの介護療養型医療施設の廃止方針で突き進んできた政府方針に、見直しをかけることを明言したものです。

政府は2005年12月、これまで育んできた介護療養病床の廃止方針を決め、『介護療養病床の十分な受け皿を作る』と口にしてきました。しかし、いざふたを開けてみると、この受け皿施設は責任をもって患者さんを引き受けられる内容では到底ありませんでした。これはなによりも現在までの転換数の少なさが物語っています。

医療療養病床への転換も進めるという構想も出ていますが、本当に今いらっしゃる患者さんを看るのに医療保険での対応でいいのでしょうか？ 患者さんが望まれるケアをして差し上げることができるのでしょうか？ 患者さんが幸せになれるのでしょうか？ 我々はとてもそうは思えません。

このまま私たちが黙っていれば、介護療養型医療施設は本当に廃止されるかも知れません。医療と介護を一体的にご提供できる環境が奪われ、患者さんとそのご家族を不幸にします。

廃止期限とされた2011年度末まであと1年と少し、ここが最後にして最大のチャンスです。これまで厚生労働省の一部の心ない官僚が財政のためだけに介護療養病床潰しを推し進めてきましたが、今は政治主導の政府です。自民党から民主党へ政権が移行し、社会保障政策についても大きく見直しが図られている今こそ、我々現場の人間が大きく声を上げましょう。政治に訴え、患者さんのため、患者さんのご家族のため、そして高齢化の進む日本のために介護療養型医療施設を守っていきましょう。

今回は与党の先生方をお招きし、公開討論会形式でこの問題について議論をしていただくことを予定しています。会場からのご意見やご質問もお受けする予定です。また、今後のために連絡網も作りたくと考えています。ぜひ永田町にお集まりいただき、介護療養型医療施設の存続のために大きな声を出して下さい。心よりお待ちしております。

介護療養型医療施設の存続を求める会

高齢者のための医療と介護を考える

国民会議 vol. 6 がんばれ介護療養型医療施設

期 日 平成21年12月8日(火曜)午後5時30分～7時30分まで
場 所 星陵会館 東京都千代田区永田町2丁目16-2 TEL03-3581-5650
参加費 無料 (カンパ歓迎です)
主 催 介護療養型医療施設の存続を求める会
定 員 400名 先着順
問い合わせ先 上川病院 電話 042-654-4512 ファクシミリ 042-654-3885

プログラム

午後5:30開演

基調講演 介護療養病床の存続を求める会事務局長
上川病院理事長 吉岡 充

公開シンポジウム

国民が介護療養型医療施設に求める役割とは何か
シンポジストとして与党医療系国会議員を予定

連絡網について

ファックス申し込み用紙

施設名	参加人数	名
ご連絡先電話番号 ()		ご担当者

この用紙をファクシミリでお送りいただければ、そのまま参加していただけます。こちらからは返信は差し上げません。当日会場にお越し下さい。

<会場案内> 東京都千代田区永田町2丁目16-2



【東京メトロ 有楽町線、半蔵門線、南北線】
「永田町駅」下車 6番出口より徒歩約3分
【東京メトロ 千代田線】
「国会議事堂前駅」下車
5番出口より徒歩約5分
【東京メトロ 南北線】
「溜池山王駅」下車
国会議事堂前駅5番出口(地下通路連絡)
より徒歩約6分
【東京メトロ 銀座線、丸の内線】
「赤坂見附駅」下車 徒歩約7分

送信先ファクシミリ 042-654-3885 上川病院事務局